

新発想企業探訪

ブランドカや 訴求力をUPする 無料ブックカバー 株式会社セットアップ

おしゃれな無料ブックカバーが人気を集めている。その名は「ブラジャケ」。“ブランドジャケット”の略で、企業広告として作られた文庫本用のブックカバーである。

株式会社セットアップ（東京・港区）が03年11月に始めたブラジャケは、都内を中心に現在106店舗の書店に専用什器が設置されている。「商品や企業、書店のブランドイメージを高めることが目的」というこのブックカバー、「ユーザーは「広告色」が強すぎると興味を示さない」と、告知面をできるだけ魅力的に見せるため、デザインを重視。特に20代、30代の女性を中心に人気をよび、これまで約50社、80種、計400万枚が世に出回っている。

費用は2週間で5万枚が掲出される「スタンダードプラン」が200万円。企業にとっては決して安くはないものの、広告依頼件数はうなぎのぼり。その要因としては愛読書にカバーされるため、読者が広告と接触する回数が多いこと。それに加え、本は通勤・通学の際の電車に持ち込まれるため、不特定多数の人が乗り降りする車内において、移動看板の効果があることだ。しかし、起ち上げから約1年は売上が思うように伸びなかったという。そこで、都内から関東各地へと放射線状に広がっていく電車の

路線に目をつけ、それまで埼玉、千葉、神奈川の各所に設置していた什器の設置を、東京中心に変更、広告の波及力を高めようと考えた。

また、2カ月に1回のペースで社員を総動員して行なう店頭調査が基盤に、流行に敏感な女性が集まる地域の書店に什器を置く「ファッシュンプラン」やビジネス街の書店に設置する「ビジネスプラン」など、企業が狙うターゲットにあわせたプランも提案している。また、香りつきのブラジャケや肌ざわりをジーンズ風、暗い中で光るものなど、カバー自体への特殊加工もクライアントの要望に応じて提案していく。

現在では同社の売上の3割を占め、昨年度は前年度比200%の売上を達成。昨年度に構内壁面ポスターに専用ケースを取り付けた「ステーションブラジャケ」を実施。今後は書店だけでなく、カフェやレストランにも設置、また、関東だけでなく、名古屋、福岡へも広げる意向だ。進化するブックカバー。まだまだ新しい展開を見せてくれそうだ。



都内を中心に書店106店舗で置かれている無料のブックカバー